

2008. 2. 24 聖別会

# IMMANUEL

インマヌエル  
中目黒キリスト教会  
聖別会マンスリー



2008年

## きよめのハイウェイ② 「きよめ、それは神の期待」

テキスト：「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければ  
ならない。」(1ペテロ1:15)

始めに

何故、私達は聖くなるべきかという基本的な問いかけに対する聖書の答えは明快である。「神は聖いお方であり、そのお方が人間に対して聖くあることを求めておられるから」である。

### A. 聖いことは、旧約聖書での標準

1. レビ記に見られる「聖」
  - ・「聖」(クワドシュ)とは離別、区別：日常生活での聖俗の区別→道徳的聖さ
2. 具体的な生活を通して学ぶ「聖」
  - ・食べ物との区別を通して(11:44-45)
  - ・戒めを守ることによって(19:2)
  - ・身を汚れから守ることによって(20:7、26)
3. 交わりの基礎としての同質性
  - ・聖い人間の必要：聖い神との交わりの為に
  - ・イスラエルはその標準から乖離

### B. 聖いこと：新約聖書における実現

1. 欲望に従う生き方を終わりにする(14節)
2. 神の聖さに倣った生き方(15, 16節)
  - ・召された自覚
  - ・聖い神に倣う
  - ・あらゆる行状で聖く

3. それを保証するキリストの血潮（18, 19 節、ヘブル 7:25-27）

終わりに：信仰を持って主に近づこう

<テーマソング>

「みくにの大路」（福讃 365）

- ①みくにの大路に 花咲きかおり  
救いを喜ぶ 歌声絶えず  
（折返）みくにの大路を 直く歩めば  
憂いの雨晴れ、朝日輝く
- ②大路を行きつつ み声を聞きて  
さかえの御顔を 仰ぐうれしさ
- ③めぐみの春雨 草木にかかり  
泉は湧きいで 旅人（たびと）を生かす
- ④愚かにあれども ただ贖いを  
讃えてゆく身は 勝ち得て余らん